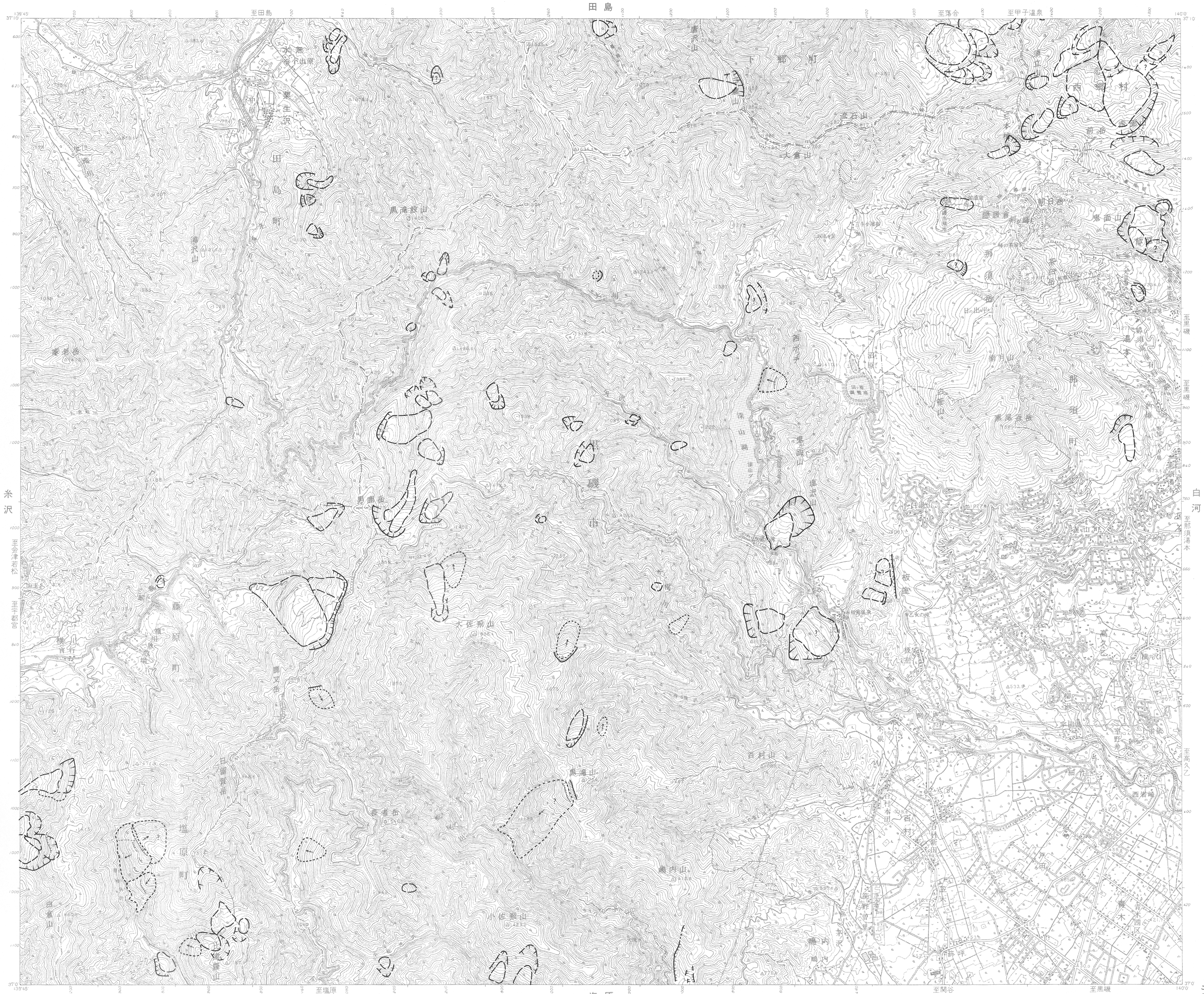
1:50,000 地形図　NJ-54-29-2
なすだけ　(日光2号)

地すべり地形分布図　那須岳

Landslide Map of NASUDAKE



凡　例

輪郭構造

滑落崖と側方崖

- 新鮮なまたは開析されていない冠頂をもつ滑落崖
- 部分的に開析されている冠頂をもつ滑落崖
- 冠頂が著しく開析された滑落崖
- 冠頂が丸味をおびて不明瞭になった滑落崖
- 開析されて無くなってしまった冠頂・滑落崖の推定復元位置
- 共通の冠頂をもち、互いに反対方向を向く滑落崖
- 中・緩斜の流れ盤すべり面が地表に露出し、滑落崖にあたる急崖を呈しない斜面、冠頂は尾根の反対側斜面とすべり面との交線である。
- 後方崖、多重稜線等

移動体の輪郭・境界

- 後方に滑落崖があり、移動体の輪郭が明瞭ないし判定可能
- 後方の滑落崖は明瞭であるが、移動体の輪郭の判定が困難
- 滑落崖はほとんど開析されてしまったが過去の移動体の一部（不安定土塊）が残存している
- ほかの移動体や堆積物におおわれた部分
- 斜面体の移動の初期状態、基岩から分離していないとしても不安定域・移動域と推定される範囲
- 斜面移動体かどうか判定できない山体・小丘
- 脚部線・削剝域下限

内部構造

- 二次・小滑落崖、崖線の開析程度に応じて輪郭構造の場合と同様に表わす
- サブユニットの境界、内部(二次)移動体輪郭
- 移動体内の小尾根
- 幅の広い溝状凹地、亀裂
- 幅の狭い溝状凹地、亀裂
- 雁行亀裂
- 線状窪地・小谷底線、→は谷の出口または谷底の傾斜方向
- 池
- 水のない窪地
- 膨隆地の前線

移動方向等

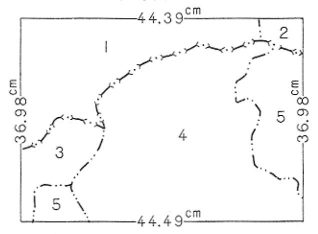
移動体の主移動方向

- すべり
- クリープ（匍行）
- 流れ・押出し
- 落石など
- 前方への傾動または傾動を伴う移動とその方向
- 元の斜面傾斜と逆方向へ傾動した斜面の傾斜方向

その他

- 遷急線
- 活断層（地すべりを変位させている顕著な断層）
- 地層面等および節理・断裂の走向・傾斜

行政区画



福島県
1. 南会津郡　2. 西白河郡

栃木県
3. 塩谷郡　4. 黒磯市　5. 那須郡

索引図

針生	田島	長沼
糸沢 (日光)		白河 (白河)
川治	塩原	大田原

(　)内は所属20万分1図の図名

1:50,000 那須岳

1000m　0　1000　2000　3000

この地図の作成に当たっては、建設省国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を使用したものである。(承認番号　平9総複、第60号)

許可なく複製を禁ずる

防災科学技術研究所　National Research Institute for Earth Science and Disaster Prevention © 1997
防災科学技術研究所研究資料 No.178

調査者　清水文健・井口隆・大八木規夫
by Fumitake SHIMIZU
Takashi INOKUCHI and Norio OYAGI

LM-136

調製　北海道地図株式会社